



# くすなたん

文月号

Vol.25

2006年7月

飲食店向け情報満載かわら版  
毎月発行

毎月10日発行  
発行人 藤本高司  
発行所 フジモト株式会社

## 飲食店舗さま向けにかわら版を毎月発行します



### 盛夏の候

環境省が提唱したクールビズが日本のビジネス社会に浸透しています。素材メーカーもアパレルも今年は十分な準備期間もあり昨年の1.6倍の市場規模拡大を期待しています。飲食店舗の客単価も数パーセント上昇してきています。客単価を上げているのはプラス品のサイドメニューです。食前酒、食後のお酒、さっと頼めるビールのお供。ポーション抑えたドルチェなど、別腹一品は有効ですよ。今年の夏は、忙しくなりそうですね。こういう時こそ基本が大切です。冷たく冷やしたおしぼりと熱いおしぼりを使い分け、お水も良く冷やしてお出ししましょう。さあ！！夏商戦が始まります。爽やかな笑顔でお迎えしましょう！！

### カラーのお話

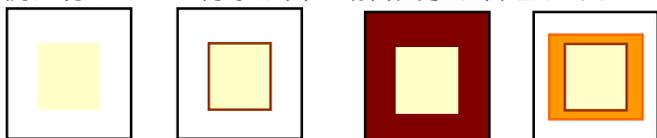
### すぐに役立つ 色彩基礎知識 ～ 第12回 味と香りと色彩 ～

カラーコーディネーター 岩崎 浩一



2006年の春夏の流行色で特に注目されているのは「白」。そのせいか今年は街中で男女・年齢を問わず白い服装のコーディネートが目立ちますね。特に中年男性の着こなしが結構板についています・・・これから夏本番の時期。食欲の落ちるこの時期に「フレッシュ・ホワイト」でさわやかさを演出しましょう。

料理の盛り付けでも多くの食器類は白がベース。店内にも沢山の「白」が使われています。様々な色の中で最も明度（明るさ）が高いのは勿論白色です。青と合わせれば「爽やか」「爽快」などのイメージが演出されます。しかしながら気をつけなければならないポイントは黄色等の色彩で明度の高いパステル系の色と組み合わせる時は注意が必要です。黄色は有彩色の中では最も明度が高いのです。踏み切りなどのポールも「黒・黄」の組み合わせです。例に有るとおり背景が白の場合文字や料理がくすんで見えたり、ほとんど目立たなかったりしますので工夫が必要になります。



目立たない時はセパレーション効果を利用  
(線で囲んだり、間に1色はさむ)

美味しい料理の店

美味しい料理の店

美味しい料理の店

美味しい料理の店

同じ文字の色でも背景によっては全く見え方が違います

### フレッシュ NEWS

### D-touch オーダーエントリー

テーブルオーダーシステム (OES) が大手外食チェーンで採用されている中、全く新しい技術を用いたOESが稼働しています。

「目には見えない」2次元バーコード印刷技術とパソコンに接続するだけでそれを読取る事が出来る「解析スキャナー」。この2つのテクノロジーで成り立つD-touchは、今までに無い機能とメリットを実現する新しいOESです。

写真の上やメニューの文字の上などに目に見えないバーコードを重ね合わせてオフセット印刷をしスキャナーで読み込むものです。お客様はお好きなものをメニューブックから選び、スキャナーで写真または文字のタッチ部分をタッチするだけで簡単に注文を入力する事が出来ます。これなら機械オンチの面々やほろ酔いのお客様にも抵抗無く操作してもらえそうです。設置工事も必要なくコストも大きく削減できそうですね。



下記の店舗にて実体験できます。  
ニュートーキョー 庄屋三田店

東京都港区芝5-26-20  
新建築会館地下1階  
03-3452-5434

[http://www.newtokyo.co.jp/ntb\\_tmpo/tempo/syoya/mita/syoya\\_mita.htm](http://www.newtokyo.co.jp/ntb_tmpo/tempo/syoya/mita/syoya_mita.htm)

参考資料: <http://www.d-touch.jp/>

### 食器なんでも豆知識

食器研究家 ケイ・大勝

七豆 涼しい音色をうさがみそーれ ～琉球ガラスで楽しむ夏～

梅雨明けももう間近。夜になっても汗ばむ季節となりました。こんな季節は、氷がぎゅっり入った涼しげなグラスで、ゴクゴク冷たい飲み物をいただくのが良いですね。

皆様は“琉球ガラス”をご存知ですか？  
沖縄にある、ガラスの伝統工芸です。  
“琉球ガラス”の始まりは明治の中頃ですが、有名になったのは戦後になってからで、駐留していた米軍によって飲まれていたビールやコーラの空き瓶を利用し、色つきのガラス食器が作られたことがきっかけです。  
色鮮やかで、素朴な味わいのある形の“琉球ガラス”は、あたかも沖縄の豊かな自然の色彩と、穏やかで人情味あふれる風土をそのまま表現しているようです。  
“琉球ガラス”のグラスで乾杯はいかがでしょう。グラスの風合いで沖縄を味わうと同時に、涼やかな乾杯の音色で清涼を感じることができそうです。  
沖縄の暑い太陽のもとで作られた、涼やかなグラスは夏にふさわしい一品です。  
キンキンに冷えた沖縄のオリオンと一緒に、涼しい音色を、うさがみそーれ。(召し上がれ)



写真提供: 琉球ガラス工芸協業組合「琉球ガラス村」

Fujimoto

発行所

フジモト株式会社

<http://www.fujimoto.co.jp>

〒166-0011

東京都杉並区梅里1-7-7SKTビル2F

TEL03-5378-6830

FAX03-5378-6823